

令和2年2月25日

## 岡山大学工学部同窓会 関西支部 令和元年度新春懇親会結果報告

岡山大学工学部同窓会関西支部の令和元年度の新春懇親会を2月22日に京都市の「がんこ高瀬川二条苑」で開催しました。この会場での新春懇親会は関西支部発足後3度目です。

「がんこ高瀬川二条苑」は、角倉了以が別邸として高瀬川源流に造ったもので、明治の元勳である山縣有朋の別荘としても使用されたことのある由緒あるものです。

懇親会には、新型コロナウイルス感染の影響で、開催間際に参加辞退された方もいましたが、岡山大学の旧職員である同志社大学石原名誉教授を含めて、合計23名が参加しました。

懇親会開催前に、道を挟んだ西側に隣接する島津製作所の「創業記念資料館」の見学を行いました。同社の明治初期以降の数々の開発品の展示説明にあつという間に、予定時間が経過しました。資料館内で記念写真を撮影後、懇親会会場に移動しました。

宴席の準備が整って、真鍋支部長の開会の挨拶、石原名誉教授の乾杯の音頭で懇親会をスタートしました。

会員相互の歓談で席が和んだ頃から、参加者全員から近況報告や出席者への参考情報などの提供がありました。近況報告後に、いつものように全員で岡山大学学生歌を斉唱しました。

工場見学会の方針確認と次回の岡山大学 Alumni 関西支部の総会・懇親会の、の日程(8月23日)を確認しました。

最後に、同窓会員である六甲バター株式会社の三宅社長による閉会の挨拶と一丁締めでお開きにしました。

(文責:電気工学科 昭和42年卒 大森 勝)

参加者の記念写真(枠外は写真撮影時に不在か、来館できなかった参加者。)



島津製作所「創業記念資料館」



「創業記念資料館」内の見学の様子



真鍋支部長の開会の挨拶



石原名誉教授の乾杯の音頭



学生歌の斉唱



三宅社長による閉会の挨拶



以上